

1

野菜や果物の魅力を伝える
組織が田原市に誕生

Vegetable Pommelier

渥美半島

の農産物の魅力を発信

する応援隊が田原市に発足しました。名前は、「ベジエール渥美」。渥美半島の野菜(ベジタブル)を応援(エール)するという意味を込めて命名されました。

メンバーはすべてジュニア野菜ソムリエの資格取得者です。会員数は現在26名です。うち20名は平成25年度田原市予算により実施した「ジュニア野菜ソムリエ講座(日本野菜ソムリエ協会)」の修了生、6名は自主的に資格を

取得した方々です。年齢層も20歳台から70歳台と幅広く、職種も農業、販売業、接客業、主婦などさまざまです。

会は、「食育部会」「販売促進部会」「情報発信部会」の三部会に分かれ、部会長が中心となって活動を推進していきます。

また、会の名誉会長には、渥美半島☆観光大使でもある「キャベゾウ」が任命され、「ベジエール渥美」のマスコットの役割を担っています。

会では、今後、日本野菜ソムリエ協会などの催しで自己のレベルアップを図りつつ、学校、保育園などでの食育活動、イベントでの農産物PR活動を実施していく予定です。

そして、渥美半島田原市産の野菜の良さを市民の皆さんにもっと知ってもらうことはもちろんのこと、新鮮な野菜が身近にある「幸せ」を感じてもらい、さらには日本全国にこの良さを広めていきたいとのことでした。

今後の「ベジエール渥美」の活躍に、ぜひ注目ください。



「交通死亡事故多発非常事態宣言」発令中

【発令期間】 6月14日(土) まで

❖ 安全運転について、家族で話し合しましょう

田原市において、4月と5月に交通死亡事故が連続的に発生しました。5月15日現在の死者数は、昨年一年間(3人)を既に上回る4人となり、悲惨な交通事故に歯止めがかからない状況にあります。交通事故の防止は、市民一人一人が常に考え、取り組まなければならない重要な課題です。「交通ルールを守ること」「正しい交通マナー」について、ぜひご家庭で話してみてください。そして、交通事故を起こさない方法、交通事故から身を守る方法を家族で考えてみましょう。

❖ シートベルト着用を徹底しましょう

4月、5月に市内で発生した2件の死亡事故では、運転手がシートベルトを着用していれば、死亡事故にまで発展しなかったのではないかと考えられています。皆さんもシートベルトの着用を徹底し、安全な運転に努めましょう。

▶ 市民協働課 ☎23局3504

